

# 市民病院だより

## 大崎市民病院理念・基本方針

### 【病院理念】

～市民が安心できる医療の提供～

### 【基本方針】

市民に適切な医療の提供  
地域に貢献する医療の構築  
健全経営の確保



## 古川第五小学校との七夕飾り



6年生の作品  
「七夕飾り」



2年生の作品「ふしぎなたまご」



6年生の作品  
「七夕飾り」

8月の古川まつりにあわせて、本院1階に古川第五小学校児童の皆さんと市民病院ボランティアが一体となって、七夕飾りを展示しました。この七夕飾りは、昨年度から地域の皆さんと本院との交流を図っていくことを目的に行っています。今年は、二年生の「ふしぎなたまご」の絵、六年生による吹流し、そして、ボランティアによる吹流しを展示しました。保護者や訪れた皆さんからは、「画用紙から元気があふれている」や「季節を感じられる」などの感想が聞かれました。

来年も行う予定にしていますので、楽しみにしてください。



当院の作品  
「七夕飾り」



# 国の制度改正に伴い、 10月1日から 市民病院本院の 受診方法が 変わります

問 2 3 - 3 3 1 1

紹介状・受診方法：地域医療連携室  
(内線 1202)

保険外併用療養費：医事課  
(内線 1113)

小児科予約：小児科外来  
(内線 2104)

## 小児科受診時も「紹介状」が必要になります。

小児科外来の受診を希望される方は、かかりつけ医などの保険医療機関からの紹介状や医師が発行した健康診断の結果通知(要再検・要診察のもの)を、ご持参の上受診してください。



なお、小児科外来は、受診予約が可能です。予約をする場合は、祝日・年末年始除く月曜日から金曜日の午後3時から午後4時30分までに、本院小児科外来に電話でお申込みください。  
※全ての診療科において、紹介状をお持ちでない場合は、初診の都度、5400円(税込)をご負担いただく場合があります。

## 再診の都度、保険外併用療養費をご負担いただく場合があります。

全ての診療科において、対象の方に再診の都度、保険外併用療養費として2700円(税込)をご負担いただくこととなります。



対象となる方は、次の方です。

当院の担当医が、他の病院または診療所に紹介する旨の説明をした患者さんのうち、患者さんやそのご家族の意思で当院を受診した方

なお、公費負担医療制度の受給者、災害により被害を受けた方などで対象外となる場合もあります。

## 地域の先生方との連携を強化します。

現在、当院小児科では、地域の小児科専門の先生方や小児の診療を行っている内科の先生方と日常の診療などを通じて連携を図っています。



さらなる連携を図るため、新たに当院の小児科医が講師となり、地域の先生方に対して小児医療に関する研修会を開催しています。地域で小児の診療を行っている先生方と情報を共有し、地域の皆さまにより安心して医療を受けていただけるような体制を強化していきます。

研修会を受講された先生の中で、「小児科連携医(通称：こどもサポート医)」として登録し、当院のホームページで随時情報を更新していきますので、お子様のかかりつけ医をお探しの方はぜひご利用ください。

## 血液をさらさらにする薬飲んでいませんか？

大崎・栗原・登米地域で、血液をさらさらにする作用を持つ薬を服用している方のお薬手帳に「血液さらさらシール」の貼付を開始しました。

なぜ？

抗血栓薬(血液を固まらせないようにする医薬品)以外にも血液をさらさらにする作用の薬剤はあるため、手術や抜歯、出血を伴う処置や採血の際に服用の確認をしやすいするためです。



これが目印です

※デザイン提供：佐竹歩美氏

お薬手帳に貼付していない方は、各かかりつけの調剤薬局、または佐藤病院、涌谷町国民健康保険病院、大崎市民病院の薬剤師が貼付しますので、お声がけ下さい。

問 本院薬剤部 0229-23-3311 (内線 1405)  
大崎薬剤師会事務局 0229-21-0501

## ●主な健診料金 (平成 30 年 9 月 1 日現在)

| 健診コース名 | 通常料金     | 冬期限定料金   | 対象期間                 |
|--------|----------|----------|----------------------|
| 人間ドック  | 38,500 円 | 30,000 円 | 平成31年1月～3月           |
| 脳頸部ドック | 28,000 円 | 20,000 円 | 平成30年12月～<br>平成31年2月 |
| 脳ドック   | 21,200 円 | 15,000 円 |                      |

## ●主なオプション料金 (平成 30 年 9 月 1 日現在)

| 検査名                  | 内 容                     | オプション料金 |
|----------------------|-------------------------|---------|
| 腫瘍マーカー検査             | 血液検査でがんの疑いがないかを調べます     | 7,300 円 |
| 胃がんリスク検査<br>(ABC 検診) | 血液検査により胃がんの発生リスクを調べます   | 4,300 円 |
| 骨密度測定検査              | 骨粗しょう症の診断に有用です          | 3,800 円 |
| 動脈硬化コース              | 血管の老化の程度や早期血管障害の検出ができます | 5,100 円 |
| 体組成測定                | 体の脂肪量や筋肉量を調べます          | 980 円   |

健康管理センターでは、昨年度大変好評をいただいた人間ドックおよび脳ドックの冬期限定メニューを実施します。対象となる予約の受付は、10月1日から開始します。完全予約制となっていることから、事前に申し込みが必要となります。詳しい内容や料金については、お気軽にお問い合わせください。

問 健康管理センター管理課  
2 3 1 3 4 7 1

## 今年も冬期限定メニューを実施します



# 地域医療の拠点として

平成29年3月に策定した「新大崎市民病院改革プラン」に基づき、今後の人口減少による少子高齢化などを踏まえた「地域医療」のあり方を考慮しつつ、適正規模の病床を備えた岩出山分院及び鳴子温泉分院の整備を進めています。

岩出山分院では、入院患者を対象とした日常生活動作などの改善につながる質の高いリハビリテーションを提供するため、平成31年度中の供用開始を目指して、8月から分院の病棟北側に施設の整備を行っています。

鳴子温泉分院では、平成



岩出山分院

ワークショップの様子



ワークショップの様子

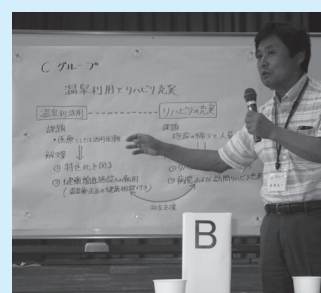
32年度中に新病院の完成を目指し、平成30年度は、基本計画策定と基本設計を行うこととしております。この基本計画の策定にあたっては、これまで鳴子まちづくり協議会の皆さんと意見交換を行ってきましたが、今年度は、それに加え

て、地域の皆さんから意見を頂戴するため、ワークショップを実施しております。これまで、3回のワークショップを実施し、「診療体制」、「病院へのアクセス」、「地域資源の活用」など多くの課題解決策を頂戴することができました。いただいたご意見や解決策については、基本計画や基本設計に可能な限り反映していきます。

これからも、当病院事業

は、理念である「市民が安心できる医療の提供」を目指し、地域の医療機関と連携を図りながら、その役割

を果たしてまいります。



ワークショップの様子

問 鳴子温泉分院管理課

8212311

岩出山分院管理課

7211355

## ふれあい健康フェスティバルを開催します

当院では、患者さんやそのご家族、来院者、地域の方々に病院を身近に感じてもらうため、病院内での取り組みや病院からのお知らせなど情報提供することで、市民病院に親しみを持ってもらい、また広く理解してもらう機会を設けるため、地域の皆さんと触れ合う催しを行います。

市民病院に来たことがないという人は、ぜひこの機会に参加してみませんか。

- 日時 11月3日(土・祝) 10時～15時
- 場所 本院1階エントランスホール、2階外来ほか
- 内容 検診中

ロビーコンサート



消防車展示



院内見学ツアー



ふれあい縁日



問 総務課総務係 23-3311 (内線3503)

# お母さんの安心な育児を支援

● 本院では「赤ちゃんにやさしい病院(Baby Friendly Hospital)」を目指しています。

「赤ちゃんにやさしい病院(BFH)」とは、適切な新生児ケアを推進するため、長期にわたり母乳育児に積極的に取り組み、WHO・ユニセフの認定審査に通過した施設のことです。

本院では、赤ちゃんが社会の中で健やかに生活できることを願い、お母さんが安心して育児ができるよう支援しています。

産科・婦人科・小児科の外来と病棟スタッフはもちろん、市役所の保健師との連携も密に取り、定期的に研修会やワークショップなどを開催しています。

ワークショップの様子



赤ちゃんにやさしい は  
おかあさんにもやさしい

家族にもやさしい は  
社会にもやさしい

おかあさんにもやさしい は  
家族にもやさしい



今年度は、福島病院院長の氏家二郎氏を講師にお招きし、「地域で母乳育児支援を継続するために」と題した講演をいただきました。BFH認定を目指した取り組みについて、実例を交えた内容で、当日参加した助産師や管理栄養士、保育士などは熱心に聞き入っていました。その後、3つのテーマによるワークショップを行いました。

① 多職種での連携について  
② 母乳育児の継続について  
③ 母乳育児困難者との関わり  
どのグループもさまざまな職種の目線から、活発な意見交換があり、参加者からは、母乳育児に対する考えを深めることができました、と好評を得られました。

## 外国語翻訳機を導入しました

本院では、医師や看護師などの医療従事者と外国人患者さん、そのご家族とのコミュニケーションを円滑にするため、外国語翻訳機を9月から導入しました。翻訳の精度も高く、長文の翻訳にも対応しています。ご利用を希望する際は、お近くの職員にお気軽にお声掛けください。

## 手話通訳サービスを導入します

聴覚に障がいをお持ちの患者さんが当院に来院、または電話などで問い合わせをする際に、円滑なコミュニケーションを図るため、遠隔による手話通訳サービスを10月から導入の予定です。(対応時間は、午前9時から午後5時まで) ご利用を希望する際は、お近くの職員にお声掛けください。

情報管理課診療支援係  
23-3311 (内線3919)

また、当院職員が講師となり、母乳育児支援研修会を開催しました。



研修会の様子



紹介がありました。次に、薬剤師から母乳と薬の誤った知識と正しい知識について説明がありました。

さらに、あまり知られていないNICU(新生児集中治療室)での母乳支援について、看護師から説明がありました。会場には、授乳体験人形も登場し、参加者の関心を集めていました。次の開催は、平成31年2月頃を予定しています。

情報管理課診療支援係  
23-3311 (内線3919)

## 市民病院だより No. 10 2018年9月1日発行【年4回発行】

編集・発行

大崎市民病院 病院経営管理部総務課 TEL 0229-23-3311 (内線 3503)

〒989-6183 大崎市古川穂波三丁目8番1号

Web <http://www.h-osaki.jp>

E-Mail [soumu-och@h-osaki.jp](mailto:soumu-och@h-osaki.jp)

